

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -














ファイル

プルダウンメニュー		Icon	説明
新規作成			右 図面を新規に作成します。
開く			右 図面を開きます。
閉じる			右 図面を閉じます。
すべて閉じる			右 開いているすべての図面を閉じます。
上書き保存			右 図面を同名で上書き保存します。
名前を付けて保存			右 開いている図面をファイル名を付けて保存します。
すべて保存			右 開かれている図面をすべて上書き保存します。
DWG、DXFの出力原点設定			右 DWG、DXF出力時の原点位置を設定します。
図面原点移動			右 図面の原点を移動します。
部分図の呼出し			右 保存された部分図を図面の中に配置します。
部分図の保存			右 図面の一部、または全部を部分図として保存します。
図枠の呼出し			右 保存されている図枠を作図画面に配置します。
図枠の保存			右 図枠データを保存します。
図面の一括変換			右 複数のCAD図面を一括で変換します。
印刷プレビュー			右 印刷する前に、プレビューで確認します。
印刷			右 図面をプロッタまたはプリンタに印刷します。
連続印刷			右 選択された拡張子の図面を連続印刷します。
PDF保存			右 開かれている図面の内容をPDFファイルに保存します。
図面のプロパティ			右 図面の属性を入力または変更します。
最近使ったファイル			右 最近表示したファイルを開きます。
終了			右 本システムの操作を終了します。

作図

プルダウンメニュー		Icon	説明
点			右 点を作図します。
線分			右 線分を作図します。
ポリライン			右 ポリラインを作図します。
円			右 円を作図します。
円弧			右 円弧を作図します。
楕円・楕円弧			右 楕円および楕円弧を作図します。
スプライン			右 スプライン(曲線)を作図します。
文字	文字		右 文字を作図します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
	文章	 右	文章を作図します。
	注釈文字	 右	入力した文字列を選択した形状(飾り・枠・表形式)で作画を行います。
寸法	平行寸法	 右	平行寸法を作図します。
	設備寸法	 右	配管、ダクト、器具などの空調衛生・電気部材を認識して寸法を作図します。(寸法は部材に連動して変更できます。)
	円寸法	 右	円寸法を作図します。
	角度寸法	 右	角度寸法は、2本の線分要素の角度を計測し角度寸法として作図します。
平行線	 右	線分または直線を指定して、平行線を作成します。	
接線	 右	円、円弧、楕円、楕円弧に接する線分や直線を作成します。	
接円	 右	線分や直線、円、円弧に接する円または円弧を作図します。	
十字	 右	十字形を作図します。	
長方形	 右	長方形および方眼を作図します。	
多角形	 右	正多角形を作図します。	
雲	 右	雲を作図します。	
補助線	 右	補助線を作図します。	
補助十字	 右	補助十字形を作図します。	
補助長方形	 右	補助長方形および補助方眼を作図します。	
ハッチング	 右	ハッチング要素を作成します。	
線分ハッチング	 右	線分ハッチングを作図します。(作画後は、線分要素として扱われます。)	
オフセット	 右	輪郭図形を指定して、オフセット図形を作成します。	
塗り潰し	 右	汎用図形、建築、電気、空調・衛生部材に塗り潰しを行います。	

編集

プルダウンメニュー		Icon	説明
元に戻す		 右	前回の操作を取り消します。
やり直し		 右	[元に戻す]操作を取り消します。
複写		 右	選択した要素の複写を行います。
切取複写		 右	要素を指定枠で切り取って複写を行います。
行列複写		 右	選択した図形(線・円・円弧・文字等)に対して、直線上の等間隔配置、円周上の等角度配置、指定点を中心とした等角度配置を行います。
移動		 右	選択した要素の移動を行います。
切取移動		 右	要素を指定枠で切り取って移動を行います。
位置揃え		 右	選択した複数の要素を、選択した面の水平・垂直方向に揃えて配置します。
コピー	図形のコピー	 右	要素をクリップボードへメタファイルとして転送します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
	テキストのコピー		右 図面上に記入されている文字列をクリップボードに転送します。
	OLEのコピー		右 作図された図形の一部または全てをOLEオブジェクトとしてクリップボードに転送します。
貼り付け			右 他のアプリケーションの表やグラフィメージを線分や文字要素として CADEWAに取り込みます。
形式を選択して貼り付け			クリップボードのOLEオブジェクトを貼り付けます。(画像データなどを貼り付けます。線分などの要素と重なった場合は、線分要素が下に隠れます。)
スタイルの変更	図形スタイルの変更		作画済み要素の色、線種、線幅、線端を変更します。配管や器具の場合は、平面上だけの変更になります。断面やCG上も同時に変更するには「部材スタイル変更」で行います。
	部材スタイルの変更		配管や器具など、「空調衛生」「電気」「建築」専用機能で作画した部材の平面(断面)やCG上の色や線幅を変更できます。
	文字スタイルの変更		文字の色、フォント、文字高さ等を変更します。
	寸法スタイルの変更		右 図面上の寸法要素を選択し、属性を変更します。
	部分スタイルの変更		右 汎用要素の指定した部分だけ色、線種、線幅、線端を変更します。
点の編集			右 作画済みの点要素を選択し、属性を変更します。
文字の変更			右 作画済みの文字列を編集します。
プロポーショナル文字変換			右 作画済みの文字要素を選択し、可能な限り見た目を維持した状態でプロポーショナル属性のON/OFFの変更を行います。
文字の検索と置換			右 図面の文字列を検索して文字列を置換します。
文字位置の変更			右 作画済みの文字列を移動します。
注釈編集			右 作画済みの注釈文字の注釈形状を変更します。
寸法の変更			右 作図済みの寸法を変更します。
印刷対象編集			右 リアルタイム処理で作画される注釈関連部材(サイズ注釈・UP/DN記号・梁サイズ文字)について、「印刷対象要素」、「印刷対象外要素」に設定、または「印刷対象外要素」を削除します。「印刷対象外要素」を設定した場合は、印刷・印刷プレビューには出力されません。
変形	変形		右 作画済みの図形を変形します。
	延長短縮		作画済み線分及び円弧の伸縮を行います。
	トリミング		右 2要素をその交点でトリミングします。対象要素は線分、円弧です。
	切断		右 線分や円、円弧を指定する部分で切断分割します。
	線円編集		右 線分、円弧要素を指定し、要素の変形を行います。
コーナー			右 2線分がなすコーナーの丸め、もしくは面取りをします。
補助図形の変換			通常要素を補助図形へ、または補助図形を通常要素へ変換します。
消去	枠内消去		指定した枠の内部の要素を消去します。
	切取消去		右 指定した矩形枠内の要素を切り取って消去します。
	部分消去		右 指定した要素の一部分または指定された要素で他要素と交わる交点に挟まれた部分を消去します。部分消去の対称となる要素は線分、円、円弧です。
	1要素の消去		右 要素を指定して、その要素を消去します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
	補助図形の消去		右 指定した枠の内部の補助図形要素を消去します。
	図枠の消去		右 作図画面に配置した図枠を消去します。
重複線の整理			右 選択した図面要素の重なりを検査し、重なり部分を消去します。
グループの編集	グループの作成		右 選択した要素をグループ化します。
	グループの解除		右 グループ化を解除します。
	グループの確認		右 グループ化されている要素を確認します。
要素分解			ポリライン、ハッチング、ブロック要素を分解します。
断面図の投影			右 要素を異なる面(平面、正面、側面)へ複写(投影)します。
要素毎の断面表示設定			右 指定した要素に対して、断面図の表示設定毎の表示/非表示を設定します。
参照図面の編集	参照図面の配置編集		参照図面の配置と編集をします。
	参照図面の一覧管理		右 参照図面の一覧を管理します。
	参照図面の表示制限		右 参照図面に断面を定義します。
ラスタ	ラスタの配置編集		ラスタデータを配置編集します。
	ラスタの外部出力		右 図面のラスタを外部出力します。
	ラスタの加工		右 図面のラスタを加工します。
	ラスタの一覧管理		右 ラスタ情報の一覧を管理します。

ツール

プルダウンメニュー		Icon	説明
計測	距離の計測		右 距離を測定します。
	距離の計測(割込)		別コマンド起動中に割り込みで、距離を測定します。
	角度の計測		右 角度を測定します。
	周長・面積・容積の計測		右 周長・面積を計測し容積を計算します。
メニュー編集			右 アイコンをツールバーに登録、削除してオリジナルのメニューを作成します。またコマンドをキーボードで操作できるように定義します。
動作環境の設定			右 動作環境の設定をします。
ファイル入出力の設定			右 ファイルの呼出し、保存の際の開く場所を設定します。
文字列の登録			右 文字作画の際によく使用する文字列を登録します。
文字スタイルの編集			右 文字スタイルを登録、編集します。
文字属性一括設定			右 各コマンドで使用する文字スタイル初期値を一括で設定します。
点検出の設定			右 点検出の設定をします。
関連コマンドの編集			右 コンテキストメニューに表示される関連コマンドを編集します。
プロパティ(参照のみ)			右 指示した部材のプロパティをプロパティウィンドウに表示します。




CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
表示			
プルダウンメニュー		Icon	説明
基準表示			右 基準図面サイズで表示します。
拡大表示			右 枠で囲んだ範囲を拡大します。
要素範囲の表示			右 作画された要素が画面に収まるように表示します。
ズーム			右 拡大表示・縮小表示します。
画面移動			右 画面を縦横斜め方向に移動します。
ループ			右 マウスの位置を拡大してループ窓に表示します。細かな部分の作画をします。
オーバービュー			右 図面全体をオーバービューウィンドウに表示します。オーバービューウィンドウ内で表示範囲指定できます。
前画面の表示			右 直前に表示した画面を再表示します。
再表示			右 再表示し画面をクリーンアップします。
補助図形の表示			右 図面上に作画されている補助図形の表示・非表示および確認を行います。
図枠の表示			右 図枠の表示・非表示および確認をします。
断面表示領域の設定			右 断面表示領域を設定します。
断面表示の解除			右 設定した断面表示を解除します。
断面表示領域の表示更新			断面表示領域の更新を行います。
3D表示要素の設定			右 設定された要素を表示及び非表示します。
レベル切断設定			右 レベル指定による切断設定を行います。
断面領域の表示			右 設定された断面領域を表示します。
断面領域の表示設定			右 表示する断面領域の設定を行います。
ビューポート領域の表示			右 設定されたビューポート領域を表示します。
ビューポート領域の表示設定			右 表示するビューポート領域の設定を行います。
寄り合わせ表示			右 作画した部材を平面、断面で寄り合わせ表示します。
塗り潰し表示の切り替え			右 塗り潰しの表示・非表示を切り替えます。
ラスタ表示の切り替え			右 ラスタの表示・非表示を切り替えます。


ウィンドウ

プルダウンメニュー		Icon	説明
新しいウィンドウを開く			右 図面と同一図面をもう一枚開きます。
整列	並べて表示		作画ウィンドウを並べて表示(タイル表示)します。
	上下に並べて表示		右 作図ウィンドウを上下に並べて表示します。
	重ねて表示		右 作画ウィンドウを重ねて表示します。
アイコンの整列			右 アイコン化された複数の図面アイコンを整列させます。

























CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー	Icon	説明
3Dウィンドウを開く・閉じる		3D表示ウィンドウを表示／非表示します。
ペーパーレイアウトを開く	 右	ペーパーレイアウトを表示します。
ウィンドウのレイアウト	 右	平面、断面、3Dウィンドウの表示レイアウトを指定します。





図面一覧

プルダウンメニュー	Icon	説明
図面一覧		開いている複数の図面をレイアウトごと切り替えることができます。


























設備共通

プルダウンメニュー	Icon	説明	
作画設定		部材のスタイルと作画に関する設定を一括で確認および設定します。また、物件毎や受注先毎に名称を付けて設定を作成します。	
部屋情報	 右	建築フロア類を断面で作画する際の作画パターン[見上げ][見下げ][見上げ+見下げ]、作画線分の色、線種、線幅、CG作画等の情報を設定・変更・削除します。	
鋼材作画	 右	鋼材の長尺ものを作画します。	
鋼材作画モード	等辺山形鋼		鋼材・鋼板・全ネジボルトを作画します。
	軽山形鋼		
	溝形鋼		
	軽溝形鋼		
	I型鋼		
	H型鋼		
	角形鋼管(正方形)		
	角形鋼管(長方形)		
	平鋼(フラットバー)		
	ダクターチャンネル		
	丸鋼材		
	縞鋼材		
	グレーチング		
	エキスパンドメタル		
ファインフロア			
全ネジボルト			
支持材作画		鋼材・鋼板・全ネジボルトを作画します。	
鋼材編集	 右	作画済みの鋼材を編集します。	
切断記号	 右	切断記号を作画します。	
フロアライン	 右	フロアラインを作画します。	
撤去記号	 右	作画済みの部材に撤去記号を作画します。	

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
干渉チェック			右 指定範囲内の電気、ダクト及び、配管部材の干渉をチェックします。
ユーザープロパティ			右 機器・器具またはIFCグループに付与されたユーザープロパティをGSVファイルに書き出しますまたは読み込みます。
施工確認マーク			右 スリーブ、インサート等の施工を確認したマーク(塗り潰し、楕円、日付、メモ)を作画します。
断面要素の整理			右 対象設備部材の軸要素を作成または削除します。































建築

プルダウンメニュー		Icon	説明
通り芯			右 通り芯を作画します。
柱			右 任意の位置、通り芯の交点上または、柱の中心に柱(角柱・円柱)・H鋼(単線・複線)を作画します。
壁			壁・円弧壁の外壁・間仕切り壁・垂れ壁を作画します。
梁			右 ハンチなし・平面ハンチ・断面ハンチ・平面ドロップ・断面ドロップ・H鋼(単線・複線)の梁を作画します。
階段			右 直階段・折返階段・螺旋階段を作画します。
基礎			右 任意の位置に、角基礎・H鋼基礎を作画します。
床			右 矩形/点列/中指定で床を作画します。
天井			右 矩形/点列/中指定で天井を作画します。
屋根			右 矩形/点列/中指定で屋根を作画します。
建具			右 壁または円弧壁に建具(扉・窓)を作画します。
躯体表記			右 壁・柱に躯体表記を作画します。
建築仕上げ			右 壁・柱に仕上線を作画します。又、作画した仕上げ線の編集・削除を行います。
梁サイズ文字			右 梁サイズ文字を作画します。
割付			右 天井割、タイル割を行います。
畳割			右 畳を作画します。
建築部材編集			右 各種配置済み建築部材形状の編集を行います。
建築部材編集モード	結合		配置済みの壁同士・梁同士に対して結合を行います。
	分割		配置済みの壁同士・梁同士に対して分割を行います。
	サイズ変更		配置済みの柱・壁・梁・基礎・床・天井・屋根・建具・割付に対して、サイズの変更を行います。
	レベル変更		配置済みの柱・壁・梁・基礎・床・天井・屋根・建具・割付に対して、レベルの変更を行います。
	トリミング		配置済みの柱・壁・建具に対してトリミングを行います。
	トリミング復元		配置済みの柱・壁・建具に対してトリミングの復元を行います。
	移動		配置済みの壁・梁・基礎・建具を指示して移動します。
	延短		配置済みの壁・梁・基礎・柱を指示して延長短縮します。
	建具方向変更		配置済みの建具の作画方向を変更します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明	
電気				
プルダウンメニュー		Icon	説明	
機器・器具	機器・器具配置		機器・器具を配置します。	
	Stem機器配置		右 設備機器ライブラリデータ交換仕様”Stem”に基づき作成した機器を取りこみ配置します。	
	スイッチ修正		右 配置済の複合スイッチおよび集合スイッチを置換します。	
	機器・器具置換		右 配置済の機器・器具を置換します。	
	倍率・角度変更		右 配置済の機器・器具の倍率、角度を変更します。	
	機器・器具移動		右 配置済の機器・器具を配線と一緒に移動します。	
	シンボル登録		右 ユーザーシンボルを登録します。 機器器具配置コマンドで配置する部材を新しく登録します。	
	パナソニック照明器具ライブラリ登録		右 パナソニック株式会社の照明設計アプリケーションLuminous Planner(ルミナスプランナー)から出力したパナソニック照明器具データをCADEWAの照明器具部材としてシンボル登録します。	
ルートの作成	配線		配線を作成します。	
	配線モード	単独配線		器具を1台ずつ指示し、器具間を配線で接続します。
		連続配線		右 器具を1台ずつ指示し、器具間を配線で接続します。複数の器具を連続して配線接続する場合に使用します。
		集中配線		右 1台の器具に対し、複数の器具から配線を接続する場合に使用します。
		一括水平・垂直配線		右 水平又は垂直方向に並んだ複数の器具に一括配線を行います。
		一括集中配線		右 一台の器具に対し、複数の器具から一括で配線を行います。
		継続配線		右 作画済みの配線要素を指示し、指示点以降の配線の再作画を行います。
		CG配線作画		右 CG付の配線を作成します。平面図・断面図は複線で表現します。
		CG配線編集		右 CG付の配線を編集します。
	立上引下		立上引下記号を作成します。	
	ケーブルラック		ケーブルラックを作成します。	
	レースウェイ		右 レースウェイを作成します。	
	バスダクト		右 バスダクトを作成します。	
	金属ダクト		右 金属ダクトを作成します。	
	換気パイプ		右 換気パイプを作成します。	
フロアダクト		右 フロアダクトとその交点にジャンクションボックスを作成します。		
ルートの編集	配線条数		作画済の配線又はレースウェイに条数記号、空配管記号を作成します。	
	エンド伏せ		右 配線に対するエンド伏せ記号の作画、移動、削除を行います。	
	省略記号		右 配線、ケーブルラック、レースウェイ、換気パイプに省略記号を作成します。	
	配線ルート編集		右 作画済みの配線の編集および条数、省略記号、隠線記号、エンド伏せサイズを変更します。	
	配線ルート編集モード	配線移動		配線を移動します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明	
	配線結合		右 2つの配線グループを結合し、1つの配線グループにします。	
	配線切断		右 1つの配線グループを分割し、2つの配線グループにします。	
	コーナー追加		右 配線グループの配線(線分要素)を指示し曲がり部分を追加します。	
	コーナー分割		右 配線グループの配線(円弧要素)を指示し1個の円弧を2個に分割します。	
	コーナー移動		右 配線グループの配線(円弧要素)を指示し曲がり部分を移動します。	
	コーナー削除		右 配線グループの配線(円弧要素)を指示し曲がり部分を削除します。	
	配線振分		右 複数の配線を自動的に均等または設定間隔に振り分けます。	
	要素サイズ変更		右 作画済みの配線付属要素(円弧半径、配線条数、エンド伏せ記号、省略記号、隠線記号)のサイズを変更します。	
	配線施工変更		右 作画済みの配線、CG表示配線、立上引下の施工方法(線種)を変更します。	
	配線情報の削除		右 作画済みの配線に付与している配線情報を削除します。	
	隠線		右 配線、ケーブルラック、レースウェイ、換気パイプの隠線及びその復元を行います。	
	単線化・複線化		右 指示範囲内の配線・配管を単線化・複線化します。	
	ルート編集		右 作画済みのケーブルラック、レースウェイ、バスダクト、金属ダクト、換気パイプ、CG表示配線を編集します。	
	ルート編集モード	ルート移動		作画済みのルート部材を指示して、任意の位置に移動させます。
		ルート変形		右 作画済みの直線ルート部材を指示して、ルートを変形させます。
		ルート伸縮		右 作画済みの直線ルート部材を指示して、ルートを伸縮させます。
		レベル変更		右 指示したルート部材のレベルを変更します。平面のみで指示可能です。
		面・芯揃え		右 幅サイズの異なる部材が接続されている場合、接続基準を変更することができます。対象部材はケーブルラックのみです。
		サイズ・材質の変更		右 作画済みルート部材のサイズ、材質を変更できます。平面のみで指示可能です。
		CG配線振分		右 CG付の複数の配線を自動的に均等または設定間隔に振り分けます。
スリーブ・インサート	スリーブ		右 梁、壁、床にスリーブを作画します。	
	インサート		任意の指示点、ケーブルラック・レースウェイ、機器・器具にインサートを作画します。	
注釈・仕上げ	配線文字		配線サイズ等を定義した文字列を作画します。	
	機器・器具凡例表		右 図面内の部材を検索し、機器・器具の凡例表を作画します。	
	配線注記表		右 図面内の条数を検索し、配線注記表を作画します。	
	図面記号		右 図面記号および台数を表す注釈を作画します。また、対象となった部材に図面記号属性を入力します。	
	回路番号		右 回路番号を表す注釈を作画します。	
	回路番号モード	電灯回路番号		電灯回路番号を作画します。(スイッチ類・コンセント類・照明器具類他)
		動力回路番号		動力回路番号を作画します。(動力コンセント・開閉器他)
幹線回路番号			幹線回路番号を作画します。(盤類・高圧機器・蓄電池他)	































CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー			Icon	説明	
	弱電回路番号			弱電回路番号を作画します。(情報通信機器・自火報・防排煙機器他)	
	発電回路番号			発電回路番号を作画します。(太陽光関連・BOX類・P.BOX)	
	点滅回路			右 スイッチ回路を表す注釈を作画します。また、対象となった部材に点滅回路属性を入力します。	
	取付高さ			右 指示した部材の取付高さを表す注釈を作画します。また、取付高さおよび取付場所を入力、変更します。	
	アイソメ展開			右 配線及び機器・器具、ケーブルラック、レースウェイ、バスダクト、金属ダクト、換気パイプ、フロアダクトをアイソメ展開し、自動作画します。複線ルートをアイソメ展開すると単線に変換されます。	
	サイズ注釈			右 部材に関するサイズ、属性情報を注釈作画します。又、作画済みサイズ注釈文字を編集します。	
材料の集計	天井高変更			右 配置済の機器・器具部材及び立上・引下記号の天井高、階高、部屋名の属性を変更します。	
	配線長			右 作画済配線、立上・引下記号に長さを表す注釈を作画します。また配線、立上・引下記号に垂直余長、水平余長を入力します。	
	照明附属品付与			右 照明器具部材に附属品属性を付与します。	
	拾い対象設定			右 機器・器具及び、ルート部材の工事種別、材料集計対象/非対象を設定します。	
	配線情報チェック			右 材料集計に必要な配線の定義を確認します。また、配線文字(単独)、配線文字(連段)、配線注記表コマンドと連携しているのでコマンドを切り替えることなく、未定義配線に定義ができます。	
	属性チェック			右 材料集計、盤図・盤表、配線条数の自動計算に必要な属性を確認します。	
	材料集計			右 図面データを基に機器・器具、配線・配管等の拾い出し及び、集計帳票出力を行います。	
拡張機能	展開図			右 展開図を作画します。	
	照度計算			右 照度計算や必要灯数計算を行い、計算表出力をします。	
	系統図配置			右 材料集計コマンドにて作成された拾い出しデータを基に、機器・器具を配置します。	
	盤図・盤表			右 分電盤図・分電盤表を作成します。 動力盤図・動力盤表を作成します。	
	幹線サイズ計算			右 電灯幹線計算書、動力幹線計算書を作成します。	
	電気部材変換			右 汎用要素(線分、円等)を配線、機器・器具といった電気部材に変換します。	
	電気部材変換モード	単独器具化			対象要素を選択し、選択した対象要素から算出された最小矩形を基に、1つの機器・器具を作画します。
		一括器具化			対象要素を選択し、同一形状グループに分類し、各対象要素毎に算出された最小矩形を基に機器・器具を一括作画します。
単独配線化				対象要素をトレースにて検出し、1ルートの配線を作画します。	
一括配線化				対象要素を選択し、複数ルートの配線を作画します。	
Luminous Planner 照度分布計算			右 図面内のパナソニック照明器具及び部屋情報データを、パナソニック株式会社の照明設計アプリケーションLuminous Planner(ルミナスプランナー)のファイル形式(MatLP5ファイル形式)で出力します。		

空調・衛生





























プルダウンメニュー			Icon	説明
機器・器具	機器・器具配置			機器・器具を配置します。
	Stem機器配置			右 設備機器ライブラリデータ交換仕様"Stem"に基づき作成した機器を取りこみ配置します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -






























プルダウンメニュー		Icon	説明	
	制気口算定		右 部屋範囲、部屋名・部屋面積・天井高さを取得し、簡易風量計算を行い、制気口(アネモ・ライン)を配置します。	
	機器・器具置換		右 配置済の機器・器具を指定の器具に置き換えます。	
	倍率・角度変更		右 配置済の機器・器具の倍率・角度を変更します。	
	シンボル登録		右 機器器具配置コマンドで配置する部材を新しく登録します。	
ルート作成	ルート作画		配管やダクトルート作画します。	
	冷媒管ラック		右 冷媒管ラック作画します。	
	自動ルート		右 ダクトルートもしくは配管ルートをサイズ計算を行いながら自動作画します。	
	パターン接続		右 指示ルート(丸ダクト、配管)から、選択したパターンルート作画します。	
	立管作画		右 角ダクト、丸ダクト、配管の立管作画します。	
	ダクト継手類	エルボ		右 ダクトをエルボ継手で接続します。
		チーズ		右 ダクトをチーズ継手で接続します。
		2方		右 ダクトを2方継手で接続します。
		フタマタ		右 ダクトをフタマタで接続します。
		クロス		右 ダクトをクロス継手で接続します。
		ホッパー		右 ダクトをホッパー継手で接続します。
		S字		右 ダクトをS字継手で接続します。
		ハリマキ		右 ダクトルートにハリマキ作画します。
		LL		右 ダクト・配管ルートにLL継手を作画します。
		ダンパ		ダクトルート、立管引出にダンパ継手を作画します。※立管引出へは単線形状のみ作画可能です。
		キャンバス		右 ダクトルート上もしくは任意の位置にキャンバス継手を作画します。
		チャンパ		右 チャンパ作画します。
		消音器		右 ダクトルート上に消音器作画します。
		内貼ダクト		右 ダクトルート上に内貼ダクト作画します。
		実管		右 ダクトルート上に実管ダクト作画します。
		短管		右 ダクトルート上に短管ダクト作画します。
		閉止板		右 ダクトルート及び継手の末端部分に閉止板作画します。
		金網		右 ダクトルート及び継手の末端部分に金網作画します。
		ハゴイタ		右 ダクトルートの末端部分にハゴイタ作画します。
	カラー		右 丸ダクトルートの末端部分にカラー作画します。(複線のみ)	
	フレキ		右 フレキダクト作画します。また、作画済み丸ダクトルートの一部をフレキに変更、作画済みフレキの曲り位置を変更・追加します。	

CADEWA Real コマンド一覧

- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明	
配管継手類	エルボ		右 配管をエルボ継手で接続します。	
	チーズ		右 配管をチーズ継手もしくは直付(イモ付け、バーリング、サドル)で接続します。	
	クロス		右 配管をクロス継手で接続します。	
	ソケット・レジャーサ		右 配管ルートにソケット・レジャーサ継手を作画します。	
	LL		右 ダクト・配管ルートにLL継手を作画します。	
	バルブ		配管ルート、立管引出にバルブを作画します(単線・複線)※立管引出へは単線形状のみ作画可能です。	
	弁装置		右 配管ルートに弁装置を作画します。	
	ユニオン		右 配管ルートにユニオン継手を作画します。	
	フランジ		右 配管ルートにフランジを作画します。	
	プラグ		右 配管ルート及び継手の末端部分にプラグを作画します。	
	キャップ		右 配管ルート及び継手の末端部分にキャップを作画します。	
	床下掃除口		右 配管ルート及び継手の末端部分に床下掃除口を作画します。	
	配管フレキ		右 直管とスプリンクラヘッド、多口継手とスプリンクラヘッド、直管同士を配管フレキで接続作画します。また、作画済み配管フレキの曲り位置を変更・追加します。	
	鉛管		右 鉛管を作画します。	
	集合管		右 集合管を配置します。	
ルート部材登録		右 [丸ダクト継手の寸法設定マスタの編集]と[管材、複線継手、バルブのユーザ登録と編集]を行います。		
ルートの編集	ダクト割り		右 複線直ダクトのフランジ割り、移動、消去を行います。	
	直管割り		右 複線直管をフランジ、ハウジング、ソケットにて、指定の定尺長さに直管割りします。また、分割した複線直管同士を入れ替えます。	
	ルート編集		右 ダクト及び配管のルートを任意に移動及び変形を行います。又、ルートの面・芯を揃えたり、継手の移動も行います。(「ルート移動」「ルート変形」「ルート伸縮」「面・芯揃え」「スライド移動」を切り替えて使用します。)	
	ルート編集モード	ルート移動		ルート内の一部(直ダクト・配管・継手類)を指示して、任意の位置に移動させます。
		ルート変形		ルート内の直部分(直ダクト・配管・継手類)を指示して、任意の形状に変形させます。
		ルート伸縮		右 ルートを伸縮します。
		面・芯揃え		右 ルート内の一部(ダクトのみ)を面又は芯で揃えます。
		スライド移動		右 ルート上にある継手を移動させます。曲りのない継手類(ホッパー、ダンパ、レジャーサ、バルブなど)に限ります。
	ルート分割結合		右 直ダクト及び直配管を指示し、任意の位置での分割や一直線上での結合を行います。	
	レベル変更		単線・複線ダクトルートのレベルを変更します。単線・複線配管ルートのレベルと勾配を変更します。	
	サイズ変更		ダクト、配管、冷媒管、さや管・チューブ管へのサイズ入力を行います。(対象:サイズ未入力単線ルート、サイズ入力済み単線ルート、複線ルート)	
	継手編集		右 作画済みのダクト・配管の継手部材の変更を行います。(「継手削除」「継手変更」「継手伸縮」「方向変更」「倍率変更」「立上下変更」「曲率変更」「継手分割」「割込比変更」「丸継手寸法変更」を切り替えて使用します。)	

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明
継手編集モード	継手削除		右 作画済みの単線・複線継手を削除し、メイン側・分岐1側に接続しているルートを1本化します。
	継手変更		右 作画済みの単線・複線継手の継手種別及びタイプを変更します。
	継手伸縮		右 作画済みの単線・複線ダクト、配管ルート、複線ダクト継手、複線配管継手・バルブを伸縮します。
	方向変更		右 継手及び鋳鉄管、ヒューム管の方向を変更します。
	倍率変更(単線)		右 作画済みの単線継手の倍率を変更します。
	立上下変更(単線)		右 作画済みの単線継手を組継手(立上下継手)に、組継手(立上下継手)を標準継手に変更します。
	曲率変更(ダクト)		右 作画済みの複線ダクト継手の曲率を変更します。
	継手分割(ダクト)		右 作画済みの複線ダクトエルボ及び、S字の曲率を変更し分割します。
	割込比変更(ダクト)		右 作画済み割込みチーズ、割込み2方、割込みクロスの割込位置を変更します。
	丸継手寸法変更(ダクト)		右 作画済みの複線丸ダクト継手を登録した寸法形状に変更します。
板厚個別設定		右 ダクト部材に板厚情報を付与します。 また、板厚情報に応じて、付与部材にハッチングを作画します。	
保温材表示		右 作画済みの複線ルート部材に、保温材の厚みを作画します。	
用途変更		右 ルート部材及び制気口(器具短管、BOX含む)の用途情報を変更します。	
材質変更		配管、ダクトルートの材質及び複線配管継手の継手種別を変更します。	
管端変更		右 突合せ溶接式管継手の管端にフランジ、ハウジングの取り付け取り外しを行います。	
複線化・単線化		右 指示範囲内の配管・ダクトのルート部材を複線化・単線化します。	
竣工図化		右 指示範囲内の配管・ダクトのルート部材を単線化し、立上下げを解除した継手形状に置き換えます。	
隠線		指示・指定範囲内の要素について、隠線します。	
復元		右 隠線処理された要素を選択し、復元処理します。	
スリーブ・インサート	スリーブ		右 梁、壁、床にスリーブを作画します。
	インサート		ダクト・配管ルート部材、及び機器・器具にインサートを作画します。
注釈・仕上げ	ルート記号		ルート記号を単線ダクト・単線配管ルート上に作画します。又、作画済みのルート記号を編集します。
	切断面表示記号		右 複線ダクトルート、複線配管ルートに用途を表す切断面表示記号と用途文字を作画します。
	末端仕上げ		右 直ダクト・配管の末端を仕上げ作画します。
	冷媒サイズ表		右 冷媒ルートのサイズ表を作画します。また、指定サイズ情報を指定ルートに付与します。
	立管引出		立ダクト・立配管に対する注釈を作画します。
	風向記号		右 吹出・吸込口シンボルに対して、風の向きを示す吹出し・吸込みの矢印を作画します。又、任意の位置に矢印を作画します。
	UP/DN記号		右 ダクトのレベル差表示記号(UP/DN)を作画します。
	勾配記号		右 勾配が付いた、単線・複線直管に勾配記号を作画します。

CADEWA Real コマンド一覧
- Command List -

プルダウンメニュー		Icon	説明	
	ダクトアイソメ展開	 右	ダクトルート、機器・器具をアイソメ展開し、自動作画します。複線ルートをアイソメ展開すると単線に変換されます。	
	配管アイソメ展開	 右	配管ルート及び、機器・器具をアイソメ展開し、自動作画します。複線ルートをアイソメ展開すると単線に変換されます。	
	サイズ注釈	 右	部材に関するサイズ、属性情報を注釈作画します。又、作画済みサイズ注釈文字を編集します。	
リストの作成	制気口リスト	 右	指定範囲内に存在する制気口に対する集計リストを作画します。	
	衛生器具リスト	 右	指定範囲内に存在する衛生器具に対する集計リストを作画します。	
材料の集計	保温材変更	 右	配管、ダクトルート及び継手類の保温材種別を変更します。	
	施工場所変更	 右	配管、ダクトルート及び継手の施工場所、施工箇所を変更します。	
	系統名称付与	 右	機器・器具及び、ルート部材に系統名称を付与します。又、付与した系統名称を作画します。	
	拾い対象設定	 右	機器・器具及び、ルート部材の工事種別、材料集計対象／非対象を設定します。	
	拾い出し属性チェック	 右	材料集計に必要な属性を確認します。	
	材料集計	 右	図面データを基に機器・器具、ダクト、配管等の拾い出し及び、集計帳票出力を行います。	
	ルート金額算出	 右	指定範囲の部材について、金額の算出を行います。又、作成済みの数量集計ファイルから、合算出力、増減比較を行います。尚、ダクトの金額算出につきましては、独自の算出方法、配管の金額算出につきましては、公共建築工事積算基準の算出方法を用いています。	
拡張機能	静圧計算	 右	ダクト及び、継手、ダンパから抵抗値を計算します。	
	揚程計算	 右	配管及び、継手、バルブから抵抗値を計算します。	
	配管プレカット	パッキン属性	 右	配管プレカットに必要なパッキン属性(パッキンの種類、溶接時の隙間、ハウジング時の隙間を複線配管、複線継手、複線バルブに付与します。又、付与されたパッキン属性(パッキンの種類、溶接時の隙間、ハウジング時の隙間)を変更します。
		L寸作画(配管)	 右	L寸を指定位置に作画します。又、パッキン属性を考慮した製作寸法(長さ)に変更します。
	プレカットリスト	 右	指定した複線配管ルートの加工帳票を出力します。	